

2022 年度総合資格学院奨学金 募集要項 (秋季募集)

1. 応募資格

次の(1)に該当し、(2)または(3)のいずれかに該当する者

- (1) 本学に在籍する **2022 年度建設学科 3 年次・4 年次の学生**
- (2) 学業成績が優秀で学習意欲に富み、かつ、人物健康とも優れ将来が嘱望される者
- (3) 家計が経済的に窮している者

2. 募集人数

- (1) 建設学科 3,4 年生 各 1 名

3. 給付額（返還なし）

- (1) 年額 12 万円

4. 支給時期・方法等

- 採用者の本人指定口座に、2022 年 12 月下旬に年額を一括支給（予定）

5. 応募方法等

- (1) 応募書類：下記 5 点

- ① 【様式 1】「総合資格学院奨学金申請書」
 - ◇ 本学 HP からダウンロード
- ② 【様式 2】総合資格学院奨学金確認書・振込口座届
 - ◇ 振込口座の通帳またはキャッシュカードの写しを添付すること
 - ◇ 写し：口座名義人・店番号・口座番号等が記載されているページ
- ③ 学費支弁者の 2021 年源泉徴収票または確定申告書の写し
 - ◇ 全ての学費支弁者のものを用意すること（例：本人分と両親分など）
 - ◇ マイナンバーの記載がないものを用意すること
 - ◇ マイナンバーの記載があるものは、受理できないので注意すること
 - ◇ ①の申請書下欄の「添付書類欄」を参照すること
- ④ レポート
 - ◇ A4 用紙サイズ、本文の文字カウントで 1,000 字以内
 - ◇ ワードプロソフトで作成すること（手書きは不可）
 - ◇ 題名「建設業に関わるものづくりの現場において働く将来像について」
 - ◇ レポートには学科、学年、学籍番号、名前、題名を記載すること
 - ◇ 作成したレポートを印刷し、紙媒体で提出すること
- ⑤ 奨学金チェックリスト
 - ◇ 書類がそろっているかチェックし、紙媒体で提出すること

- (2) 応募方法

- ◇ 上記応募書類 5 点を完備し、学生課学生支援・留学生係あて郵送すること
- ◇ コロナ禍での密を避けるため、大学事務窓口への持参は認めない

◇ 郵送先

ものづくり大学 学生課 学生支援・留学生係
〒361-0038 埼玉県行田市前谷 333 番地
電話 048-564-3817

◇ 簡易書留、レターパックライト等の、配達記録が追跡可能な送付方法が望ましい

6. 応募期間

- 2022 年 10 月 21 日（金）～11 月 11 日（金）必着
- 最終受付は 2022 年 11 月 11 日（金）17：30 とし、期限外は一切受け付けない

7. 採否通知

- 提出書類により、学生・留学生委員会で厳正に選考し、2022 年 11 月中旬をめぐりに選考結果確定予定
- 採用された者には、事務局より個別連絡（電話またはメール）
- 不採用となった者には、特段の通知はしない
- 選考結果を、2022 年 11 月下旬頃に、本学 HP に掲載予定

8. 問合せ先

- コロナ禍での窓口混雑を避けるため、問い合わせは原則としてメールで行うこと
- ものづくり大学 学生課 学生支援・留学生係
E-mail kosei@iot.ac.jp
- 事務取扱時間
 - ◇ 平日（土・日・祝祭日・大学休業日を除く）
 - ◇ 9：00～17：30

(様式1号)

受付
番号

(記入不要)

総合資格学院奨学金申込書

下記の記載事項に相違なく、奨学生として採用していただきたいので、必要書類を添えて提出します。

西暦 年 月 日

学 籍 番 号

申請者本人 (自署)

保証人氏名 (自署)

(フリガナ) 申請者氏名											
生年月日		(西暦) 年 月 日 (満 歳)									
申請者所属		学科 学年 年 (西暦) 年 月 卒業見込									
申請者住所及び連絡先		〒 電話 携帯電話									
保証人住所及び連絡先 ※申請者と異なる場合のみ記入		〒 電話									
家計支持者	続柄	氏 名		年齢	職業	所得形態		前年の収入			
						☐ 給与 ☐ 自営 ☐ 年金 ☐ その他		円			
同一生計の家族	就学者を除く家族	続柄	氏 名	年齢	職業・所得の種類	A収入、売上金額	B控除額(給与所得者)			所得金額A-B(税込)万円	
									①		
									②		
									③		
									④		
									⑤		
		計								⑥	
	本人を除く就学者	続柄	氏 名	就 学 者 控 除 区 分		設置者区分	通学区分		控 除 額		
				小・中・高・専修(高等・専門)・高専・大学		国公立・私立	自宅・自宅外	⑦			
				小・中・高・専修(高等・専門)・高専・大学		国公立・私立	自宅・自宅外	⑧			
所得から差し引かれる金額	ア 本人の就学者控除	授業料 88万円+自宅 万円 ・ 自宅外 万円						⑩			
	イ 母子・父子世帯(子女が18歳未満(18歳以上でも就学者は含む)で、母、父、又は60歳以上で経済力のない祖父母のいずれかとのみ同居している世帯) (一律49万円)								⑪		
	ウ 障害のある人のいる世帯(公害疾病の認定を受けた障害のある人、常に就床を要する要介護の人等) (一人につき86万円)								⑫		
	エ 主に家計を支えている者が別居している世帯(別居による住居・光熱・水道・家具・家事用品の実費) (71万円を限度)								⑬		
	オ 長期に療養を要する人のいる世帯(6か月以上療養中の人など、療養等に専ら必要とする金額)								⑭		
	カ 火災・風水害または盗難などの被害を受けた世帯(前年から申し込み時までに被害をうけ、今後2年以上の支出増、収入減の年間金額)								⑮		
	(⑦～⑮の計) 控除額計								⑯		
	⑥ー⑯ 家計水準額								⑰		

- * ご記入いただいた情報は、本奨学金制度にもとづく奨学生採用および奨学金支給の目的のためにのみ使用します。
- * ご家族の情報は“記入日現在”の状況をご記入ください。

収入に関する証明書（収入証明書貼付台紙）

受付番号	（記入不要）
------	--------

ここに源泉徴収票又は確定申告書の写しを添付してください。

＜申込書の記入方法について＞

(1) 「就学者を除く家族」の所得金額の記入方法について

- ・ 上欄の「家計支持者」様もご記入ください。
- ・ 収入を得ていないご家族もご記入ください。
- ・ 年金収入の場合は、「職業・所得の種類」欄に「年金」とご記入ください。

【給与所得（源泉徴収票をお持ち）の場合】

A 収入.売上金額 … 源泉徴収票の「支払金額」をご記入ください。※万円未満切り捨て

B 控除額 … (1) 収入金額が 329 万円以下……………収入金額と同額とする。
 (2) 収入金額が 330 万円～400 万円……………収入金額×0.2+263 万円
 (3) 収入金額が 401 万円～878 万……………収入金額×0.3+223 万円
 (4) 収入金額が 879 万円以上……………486 万円とする。

※ 万円未満については、収入金額は切捨て、控除額は四捨五入とする。

※ 2 つ以上の収入源があって、いずれも給与所得の場合は、収入金額を合計したあと、万円未満を切り捨てて、控除額を算出する。

【給与所得以外（確定申告書をお持ち）の場合】

A 収入.売上金額… 所得税の確定申告書の「収入金額等」欄の合計

B 控除額 … 記入しない

所得金額 A－B … 所得税の確定申告書の「所得金額」欄の合計

(2) 「本人を除く就学者」の控除額の記入方法について

- ・ 記入日現在の状況をご記入ください。
- ・ 控除額は以下の表を参考にご記入ください。

小学生 1 人につき		9 万円	
中学生 1 人につき		17 万円	
		自 宅 通 学	自 宅 外 通 学
高校生 1 人につき	国 公 立	19 万円	41 万円
	私 立	33 万円	54 万円
専修学校高等課程在学学生 1 人につき	国 公 立	7 万円	18 万円
	私 立	29 万円	39 万円
専修学校専門課程在学学生 1 人につき	国 公 立	25 万円	71 万円
	私 立	79 万円	123 万円
高等専門学校生 1 人につき	国 公 立	28 万円	50 万円
	私 立	54 万円	76 万円
大学学部、短期大学生 1 人につき	国 公 立	67 万円	116 万円
	私 立	111 万円	159 万円

(3) 「所得から差し引かれる金額」の「ア.本人の就学者控除」の記入方法について

- ・ ご入学後を想定し、以下の計算式に従い 132 万円 or 175 万円を⑩にご記入ください。

授 業 料	自 宅 通 学 者	自 宅 外 通 学 者
88 万円	44 万円	87 万円

◆ 自宅通学の場合 … 授業料 88 万円+44 万円 = 132 万円

◆ 自宅外（寮や 1 人暮らし）の場合 … 授業料 88 万円+87 万円 = 175 万円

(様式2)

総合資格学院奨学金 確認書・振込口座届

西暦 年 月 日

私は、総合資格学院奨学金の給付を受けるに際しては、奨学金申込書の記載内容および以下の記載内容に偽りが
ないことを確認し、今後とも勉学に励み、本学が定める奨学規程を遵守し、給付を受けることを確約し、本確認
書を提出します。

本人	学部		学科	学 籍 番 号	
	技能工芸学部				
	氏名(漢字)	(西暦) 年 月 日生		性別 男・女	住 所(漢 字) 電話番号(自宅または携帯) () (〒 -)

振 込 口 座 届

本人氏名(カタカナ)		性 別	生 年 月 日	
		男・女	年 月 日生	
入 学 年 月	年 次	修業年限	通学別	給 付 金 額 (大学記入)
年 月			自 宅 自宅外	¥
金融機関名(カタカナ)		該当数字に○	店 名 (カタカナ)	
		1 銀行 2 信用金庫 3 労働金庫		
店番号	預金種目	口座番号		学生本人の名義に限ります
	1 普通 (総合)			

- ※金融機関・店名及び口座番号・氏名が記載された通帳又はキャッシュカードのコピーを添付すること
- ※ 必ず、自署・押印するものとする。
- ※ 個人情報について：本紙に記載した内容は、標記の奨学金に関する事務手続きのみに使用します。

(様式1号)

受付番号

(記入不要)

総合資格学院奨学金申込書

下記の記載事項に相違なく、奨学生として採用していただきたいので、必要書類を添えて提出します。

(西暦) 2022 年 ○ 月 ○ 日

学籍番号 020XXXXX

申請者本人(自署) ものつくり 次郎

保証人氏名(自署) ものつくり 太郎

(フリガナ) 申請者氏名		ものつくり 次郎							
生年月日		(西暦) 19XX 年 ○ 月 ○ 日 (満 ○○歳)							
申請者所属		建設学科 学年 ○ 年 (西暦) 20XX 年 3 月 卒業見込							
申請者住所及び連絡先		〒361-0038 埼玉県行田市前谷○○番地 電話 048-564-3817 携帯電話 090-○○○○-△△△△							
保証人住所及び連絡先		〒 ※申請者と異なる場合のみ記入 電話							
家計支持者	続柄	氏名		年齢	職業	所得形態	前年の収入		
	父	ものつくり 太郎		46	会社員	☒ 給与 ☐ 自営 ☐ 年金 ☐ その他	400 万円		
同一生計の家族	就学者を除く家族	続柄	氏名	年齢	職業・所得の種類	A収入、売上金額	B控除額(給与所得者)	所得金額A-B(税込)万円	
		父	ものつくり太郎	46	会社員	400 万	343 万	①	57
		母	ものつくり花子	46	パート	63 万	63 万	②	0
								③	
								④	
								⑤	
		計						⑥	57
	く本人を除く就学者	続柄	氏名	就学者控除区分		設置者区分	通学区分	控除額	
		弟	ものつくり三郎	小・中・高・専修(高等・専門)・高専・大学		国公立・私立・自宅	自宅・自宅外	⑦	33
				小・中・高・専修(高等・専門)・高専・大学		国公立・私立	自宅・自宅外	⑧	
		小・中・高・専修(高等・専門)・高専・大学		国公立・私立	自宅・自宅外	⑨			
所得から差し引かれる金額	ア 本人の就学者控除 授業料 88万円+自宅 44 万円 ・ 自宅外 万円						⑩	132	
	イ 母子・父子世帯(子女が18歳未満(18歳以上でも就学者は含む)で、母、父、又は60歳以上で経済力のない祖父母のいずれかとのみ同居している世帯)(一律49万円)						⑪		
	ウ 障害のある人のいる世帯(公害疾病の認定を受けた障害のある人、常に就床を要する要介護の人等)(一人につき86万円)						⑫		
	エ 主に家計を支えている者が別居している世帯(別居による住居・光熱・水道・家具・家事用品の実費)(71万円を限度)						⑬		
	オ 長期に療養を要する人のいる世帯(6か月以上療養中の人など、療養等に専ら必要とする金額)						⑭		
	カ 火災、風水害または盗難などの被害を受けた世帯(前年から申し込み時まで被害をうけ、今後2年以上の支出増、収入減の年間金額)						⑮		
	(⑦～⑮の計) 控除額計						⑯	165	
	⑥-⑯ 家計水準額						⑰	△108	

- * ご記入いただいた情報は、本奨学金制度にもとづく奨学生採用および奨学金支給の目的のためにのみ使用します。
* ご家族の情報は“記入日現在”の状況をご記入ください。

(様式2)

総合資格学院奨学金 確認書・振込口座届

(西暦) 2022 年 ○ 月 ○ 日

私は、総合資格学院奨学金の給付を受けるに際しては、奨学金申込書の記載内容および以下の記載内容に偽りがないことを確認し、今後とも勉学に励み、本学が定める奨学規程を遵守し、給付を受けることを確約し、本確認書を提出します。

本人	学部		学科	学 籍 番 号	
	技能工芸学部		建設	020XXXXX	
	氏名(漢字)	ものづくり 次郎		性別	住所(漢字) 電話番号(自宅または携帯) 048 (564) 3817 (〒 361 -0038)
		(西暦) 19XX 年 ○ 月 ○ 日生		男・女	埼玉県行田市前谷○○番地

振込口座届

本人氏名(カタカナ)		性別	生 年 月 日	
ものづくり 次郎 (モノツクリ ジロウ)		男・女	19XX 年 ○ 月 ○ 日生	
入 学 年 月	年 次	修業年限	通学別	給 付 金 額 (大学記入)
20XX 年 4 月	3 (または 4)	4	自 宅 自宅外	¥
金融機関名(カタカナ)		該当数字に○	店 名 (カタカナ)	
埼玉りそな (サイタマリソナ)		1 銀行 2 信用金庫 3 労働金庫	行田 (ギョウダ)	
店番号	預金種目	口座番号		学生本人の名義に限ります
0 0 1	1 普通 (総合)	3 6 1 0 0 7		

※金融機関・店名及び口座番号・氏名が記載された通帳又はキャッシュカードのコピーを添付すること

※ 必ず、自署・押印するものとする。

※ 個人情報について：本紙に記載した内容は、標記の奨学金に関する事務手続きのみに使用します。

奨学金チェックリスト

独自奨学金（ものづくり大学奨学金、さくら奨学金、生活支援奨学金、同窓会奨学金、総合資格奨学金）共通チェックリスト	
☐	申請書の提出
☐	申請書の印鑑は間違いなく捺印されているか（ものづくり大学奨学金、さくら奨学金、同窓会奨学金のみ）
☐	各書類の記載事項に漏れはないか
☐	源泉徴収票または確定申告書は添付されているか
☐	奨学金確認書・振込口座届はもれなく記載されているか。
☐	キャッシュカードコピーは添付されているか

ものづくり大学奨学金	
☐	レポート（題名、学科、学年、学籍番号、名前がレポートに記載されているか）
☐	レポートの題名はあっているか（ものづくり大学で1年学んで得られたこと）

ものづくり大学さくら奨学金	
☐	レポート（題名、学科、学年、学籍番号、名前がレポートに記載されているか）
☐	レポートの題名はあっているか（大学で最も力を注いだこと）

ものづくり大学同窓会奨学金	
☐	成績証明書及び研究実績等の学外評価

総合資格学院奨学金	
☐	レポート（題名、学科、学年、学籍番号、名前がレポートに記載されているか）
☐	レポートの題名はあっているか（建設業に関わるものづくりの現場において働く将来像について）

上記確認しました。

本人自署